



家づくりのお宅訪問
Interview with the house

上、リビング横の6畳の和室。こちらの壁はラバを入れた塗り壁に仕上げた。
下、2階の個室は、床から壁、天井まで空間全体に木を使った質沢な空間。
いずれもご主人の趣向の部屋に対する予定

洗面所と脱衣所を別にした
ごだわりの水廻り。窓が少
なく暗くなりがちなので、木
材を明るめのパネルに統一



寝室横にはご夫婦の衣類を
収納できる大容量のウォーク
インクローザーを用意
全体的に和モダンスタイル
のM様だが、所々に
アメリカンの要素を取り
入れて“洋”をプラス



やわらかな陽がそそぐ、1階の寝室。アクセントウォールと横窓がオシャレ

憧れの自然素材が現実に 快適と健康が叶った

木材にはやの浮造り、柱・腰壁・天井にも杉の無垢材を採用。壁にはベージュのスパイク漆喰を取り入れた。「モデル住宅で」と目惚れしたのがスパイク漆喰の塗り壁。こんな素材を使った空間で日常生活を過ごせたら素敵だなあと思えていました。実際に暮らしてみると、とにかく床や壁が気持ちよくて空気も満々しいんです。マンションに住

【アンティークガラスのリビング
扉】
「天井を見ながらお昼寝するのが最高だよね」「和室で寝る旅館に泊まりに来たみたい」と楽しそうに話すお二人の声が、木や漆喰の呼吸と共に、温かみのある空間を優しく包み込んでいるようだ。



アンティークガラスのリビング
扉。夜は照明が透けてキレイ

衣類はこのスペースだとあらかじめ、物の行き先を作つてももらいました。片付けが楽になつて部屋がスッキリしたように感じます。所を分けたことで、主人がお風呂に抜けたあとで洗面所で手洗い、キッチンに行つたお風呂に入ったたり…という流れができるので、毎日の行動がとてもオクになりました。洗面所と脱衣所を分けたことで、主人がお風呂に

入つている時でも私は歯磨きや洗顔ができる、お手入れを進むなくなりました。そこで書類はこの棚と収納スペースを設けた。郵便物や書類をアーバルの上に置きっぱなしにしちゃうんですね。脱いだ服や洗濯物もソファや床の上に放置したり。そこで書類はこの棚と収納スペースを設けた。郵便物や書類をアーバルの上に置きっぱなしにしちゃうんですね。脱いだ



上、浮造りの床はUV加工を施しているので汚れを拭き取れ、お手入れも楽々。左、玄関横のシースクロークには、アクリルなどをかけるクローケを設置。濡れたり汚れたりした上着を家の中に持ち込まずに済むと、重宝しているそう

